

事務事業 No./名称	□サービス部門 経企-04 都市政策事業 ■支援部門				ザイムスコード及び個別事業名		
	経営企画課 関連課				245	都市政策事務	
主管課	経営企画課 関連課				246	都市政策事務	
分野名	市街地整備						
目標 (目標値)	快適な住環境の保全						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考			
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状況	決算値	2,632千円	0千円		指標と評価		
	(国・県)				指標	公共施設の全市的 配置計画の策定	
	(負担金等)						
	(一般財源)		0千円		評価	△	
	人員配置数	3.0人	2.0人				
	人件費	27,540千円	18,970千円		◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	協働の パートナー	玉縄城址まちづくり推進 会議ほか	玉縄城址まちづくり推進 会議ほか		目標値	実績値	
事務事業 運営経費	総事業費	30,172千円	18,970千円	20年度	既存施設の 検討	既存施設の 検討	
	市民1人当 りの経費	171円	107円	21年度	既存施設の 検討	既存施設の 検討	
	対象者1人 当りの経費			22年度	配置計画策 定(1次)		
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名			23年度	配置計画(1 次)の見直し		
				最終年度 (年度)			
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)					
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)					
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)					
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)				
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	公共施設の白書作成は、将来の公共施設の全市的配置計画に繋がる重要な部分と考えている。深沢地域など個別課題の解決と並行して取組んでいく。		評価結果	改善の必要性	深沢地域への導入機能など、いずれの課題も重要かつ早期の判断が求められている。今後も関係機関・庁内各課との連携を図って、積極的に取組んでいくべきと考えている。	
A	有			A	有		
課長名	経営企画課課長代理 中野達夫		部長名	経営企画部長 瀧澤 由人			